

レオビルド[®] 8000シリーズ

RHEOBUILD[®] 8000 series

コンクリート製品用高性能減水剤

レオビルド8000シリーズは、コンクリート製品工場で製造される種々のコンクリートならびに各種成型方法に対応し、最適な性能と効果を発揮するように開発されたポリカルボン酸エーテルを主成分とするコンクリート製品用高性能減水剤です。

このレオビルド8000シリーズには、製造方法の違いと強度レベルにより3つのタイプに分類された振動成型用の「レオビルド8000S」と、中・高流動用の「レオビルド8000E」、および超高強度用(特に水セメント比が30%以下)の「レオビルド8000H」があります。さらに、このうちのレオビルド8000Sと8000Eは、コンクリートの温度や作業時間などの使用条件にも細かく対応できるように、スランプやスランプフローの保持性が異なる「S・M・L」の各種タイプに分けられていますので、レオビルド8000シリーズをそれぞれの用途に応じて使い分けて頂くことにより、より経済的かつ高品質なコンクリート製品の製造を可能にします。

なお、レオビルド8000シリーズは、JIS A6204「コンクリート用化学混和剤」の高性能減水剤(1種)に適合する液状製品です。

種類

- レオビルド8000S 振動成型(一般～高強度)
- レオビルド8000E 中・高流動
- レオビルド8000H 振動成型(超高強度)

特長

1. 広範囲な水セメント比に対応できる高い減水性を有していますので、一般強度から高強度・超高強度までのコンクリート製品に幅広く使用できます。
2. 中・高流動コンクリートを用いるコンクリート製品の製造にも対応できます。
3. スランプ・スランプフローなどの経時保持性に優れているので、作業性を向上できます。
4. 凝結遅延性が少なく、また蒸気養生による脱型時強度などの早期強度発現性に優れています。
5. コンクリート製品肌面の美観を向上します。

主成分および物性

種類	主成分	外観	密度 (g/cm ³ , 20℃)	全アルカリ量* (%)	塩化物イオン量* (%)
レオビルド8000S	ポリカルボン酸エーテル系化合物	赤褐色液状	1.03~1.07	0.9	0.01
レオビルド8000E	ポリカルボン酸エーテル系化合物	赤褐色液状	1.04~1.08	1.1	0.01
レオビルド8000H	ポリカルボン酸エーテル系化合物	赤褐色液状	1.03~1.07	1.0	0.01

*全アルカリ量、塩化物イオン量は分析値例です。

使用量と使用方法

1. レオビルド8000シリーズは、使用目的に応じてセメント質量の0.5～3.5%の範囲でご使用ください。ただし、レオビルド8000Sと8000Eの標準的な使用量は、セメント質量に対して8000Sが0.9%、8000Eは1.0%を目安としてください。
2. レオビルド8000シリーズの使用量は、使用材料や練混ぜ条件、コンクリート温度などによって変動しますので、所要のスランプ・スランプフローが得られるよう、試し練りによって使用量を決定して下さい。また、使用量は単位水量の一部になりますので、練混ぜ水量を補正してください。
3. レオビルド8000Sおよび8000Eには、スランプ・スランプフローなどの経時保持性が異なるS・M・Lの各種タイプがあります。S・M・Lのタイプ順に保持時間が長くなりますので、コンクリート温度や作業時間等の使用条件に合わせて最適なタイプをご選定ください。

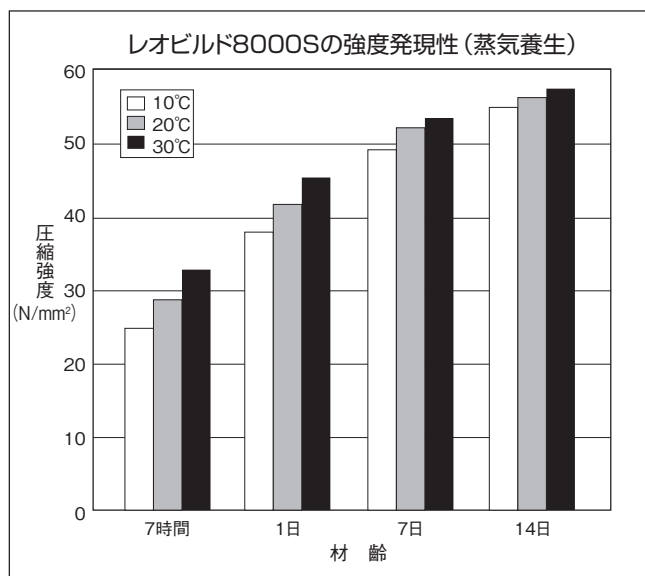
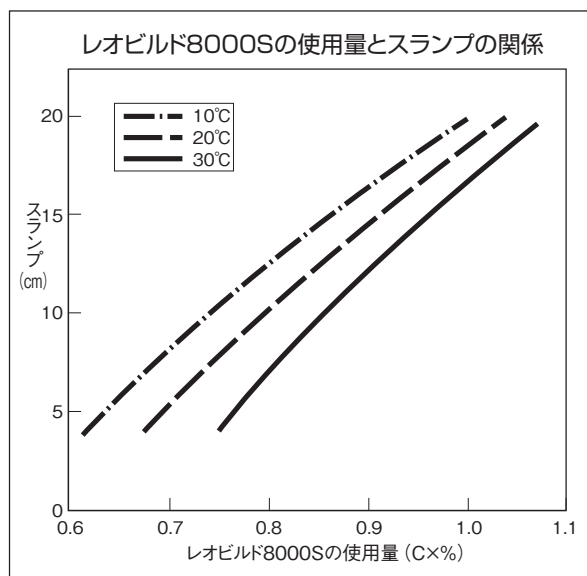
空気量の調整方法

レオビルド8000シリーズは基本的に空気を連行しませんが、AEコンクリートとする場合には、当社の空気量調整剤を別途計量して調整する方法もありますので、当社セールスマンにご相談ください。

なお、使用材料、配(調)合条件、コンクリート温度等の影響によって過大な空気が連行される場合には、低空気量タイプがあります。

レオビルド8000Sの性能試験結果例

練上がり温度 (°C)	混和剤		W/C (%)	s/a (%)	単位量 (kg/m ³)		圧縮強度 (N/mm ²)						
	種類	使用量 (C×%)			W	C	蒸気養生				標準養生		
							7時間	1日	7日	14日	1日	7日	28日
10	レオビルド8000S	0.80	33.3	45.0	160	480	25.1	38.3	48.7	55.1	11.2	57.4	76.0
20		0.85					28.6	42.1	52.6	57.0	20.5	58.4	76.2
30		0.90					32.1	45.3	53.8	58.1	32.0	60.0	78.1

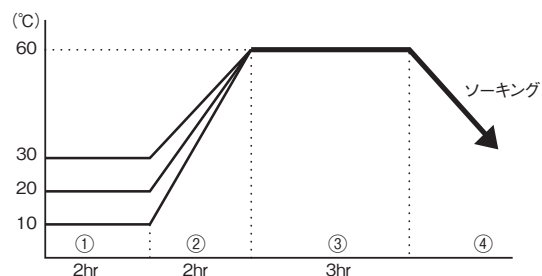


●コンクリートの条件

- 1.使用材料:セメント/普通ポルトランドセメント
細骨材/陸砂
粗骨材/碎石 (MS=20mm)
- 2.スランプ:12±1cm
- 3.空気量:2±1%

●蒸気養生の条件

- ①前養生:2hr
- ②温度上昇: 25°C / hr (10°C)
20°C / hr (20°C)
15°C / hr (30°C)
- ③最高温度および持続時間:60°C、3hr
- ④蒸気養生後:脱型後に各練上がり温度と同じ温度で気中養生



レオビルド8000Eの性能試験結果例

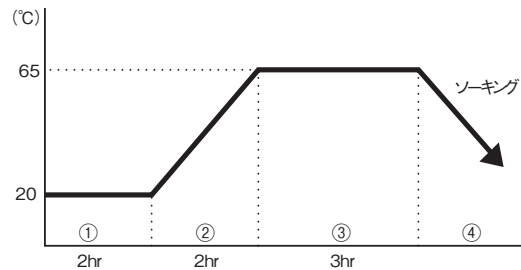
微粉体の種類	混和剤		W/P (%)	s/a (%)	単位量 (kg/m ³)			スランブフロー (cm)			圧縮強度 (N/mm ²)				
	種類	使用量 (P×%)			W	C	微粉体	直後	15分	30分	蒸気養生		標準養生		
											18時間	1日	14日	1日	28日
-		1.10	29.6			591	-	65.0	64.0	60.0	32.9	33.5	61.0	35.3	88.2
高炉スラグ	レオビルド8000E	0.90	30.9	50.0	175	300	267	66.0	63.0	62.5	30.3	33.1	55.0	12.1	68.9
石灰石微粉末		0.95	31.8				250	64.5	63.0	61.5	28.1	31.4	42.9	10.0	63.9
フライアッシュ		0.90	34.9				201	67.0	66.0	65.0	29.2	32.3	43.9	10.1	64.2

●コンクリートの条件

- 1.使用材料: セメント/普通ポルトランドセメント
微粉体/高炉スラグ・石灰石微粉末・フライアッシュ
細骨材/陸砂
粗骨材/碎石 (MS=20mm)
- 2.空気量: 2±1%
- 3.練上がり温度: 20±1℃
- 4.経時方法: 静置方式

●蒸気養生の条件

- ①前養生: 2hr
- ②温度上昇: 22.5℃/hr
- ③最高温度および持続時間: 65℃、3hr
- ④蒸気養生後: 脱型後に気中養生 (20℃)



レオビルド8000Hの性能試験結果例

混和剤		W/C (%)	s/a (%)	単位量 (kg/m ³)		圧縮強度 (N/mm ²)		
種類	使用量 (C×%)			W	C	標準養生		
						1日	7日	28日
レオビルド8000H	1.0	28.0	44.0	158	564	28.2	84.3	102
	1.2	23.0	43.0		687	38.4	95.0	115

●コンクリートの条件

- 1.使用材料: セメント/普通ポルトランドセメント
細骨材/陸砂
粗骨材/碎石 (MS=20mm)
- 2.スランブフロー: 50±5cm
- 3.空気量: 2±1%
- 4.練上がり温度: 20±1℃
- 5.養生: 標準養生

使用および取扱上の注意事項

1. 本剤を推奨使用量の範囲外で使用する場合は、あらかじめ試し練りで性状を確認するか、当社セールスマンに別途ご相談ください。
2. 本品は、他の混和剤や雨水・異物等の混入がないように、また凍結しないように（凍結温度：-2℃）保管してください。
3. 凍結した場合には、暖めながら静かにかくはんし、融解させてからご使用ください。
4. 取扱いに当たっては、保護メガネ、ゴム手袋などの保護具を着用してください。
5. 目に入った場合は、速やかに清浄な水で十分洗眼した後、専門医の診察を受けてください。
6. 飲み込んだ場合は、多量の水を飲ませ、専門医の診察を受けてください。
7. 皮膚に付着した場合は、速やかに水で洗い流し、必要に応じて専門医の診察を受けてください。
8. 廃棄する場合は、都道府県知事の許可を受けた処理業者に処理を委託してください。
9. 使用および取扱いの前に、当社の製品安全データシート (MSDS) をお読みください。

荷姿

21kgポリ内装箱 / 210kgドラム缶 / バルク

※本商品についてのお問い合わせは、本社混和剤営業部または最寄りの支店・営業所までご連絡ください。

BASF ポズリス株式会社

本 社 東京都港区六本木6丁目10番1号 混和剤営業部 TEL 03-3796-9870 FAX 03-3796-9980
六本木ヒルズ森タワー 21階 建材営業部 TEL 03-3796-9850 FAX 03-3796-9980

仙台支店 TEL 022-224-1631 FAX 022-224-1634 大阪支店 TEL 06-4964-7240 FAX 06-4964-7244
東京支店 TEL 03-3796-9900 FAX 03-3796-9960 福岡支店 TEL 092-481-1271 FAX 092-481-1273
名古屋支店 TEL 052-220-1113 FAX 052-220-1713

札幌営業所 TEL 0123-88-1245 FAX 0123-88-1061 横浜営業所 TEL 045-211-0485 FAX 045-211-0487
宇都宮営業所 TEL 028-621-5261 FAX 028-621-5263 静岡営業所 TEL 054-254-2514 FAX 054-254-2515
千葉営業所 TEL 043-266-6181 FAX 043-266-6183 広島営業所 TEL 082-543-2520 FAX 082-543-2505
上越営業所 TEL 025-524-1777 FAX 025-524-3852 高松営業所 TEL 087-833-0271 FAX 087-833-0218
(松本金沢事務所) 鹿児島営業所 TEL 099-263-8740 FAX 099-263-8741

www.pozzolite.basf.co.jp

●ロゴ・マークならびに弊社の混和剤・床材・グラウト材・補修材をはじめとする各種建設材料の商品名に®マークを付記したものは、BASF社の登録商標です。

●ここに記載された事項は、標準的な試験法に準拠した弊社の実験データにもとづくものでありますが、多岐にわたる条件下での実際の現場結果を確実に保証するものではありません。

●万が一、本資料に提示する以外の方法や分野で本商品をご使用頂く場合には、ご使用者側にて調査検討下さいませようお願い致します。

●本記載事項は、新しい知見により予告なく変更する場合がございますのでご了承ください。

●BASFポズリス株式会社は開発・技術センターと茅ヶ崎工場及び堺製造センターでISO9001を、また開発・技術センターと茅ヶ崎工場においてISO14001を審査登録しています。

